

NEWS CLIP & AV MATERIAL

● ニュースクリップ&映像教材



■平成20年度第12回視聴覚教育総合全国大会・第59回放送教育研究会全国大会 合同大会（東京大会）に1,300名が参加

視聴覚教育総合全国大会連絡協議会、全国放送教育研究会連盟、NHK主催による標記大会が、さる10月24日・25日の2日間にわたり、国立オリンピック記念青少年総合センター等を会場に開催された。第1日目は、授業公開・団体別研究会、第2日目は、団体別分科会、合同全体会として、表彰式及び深町幸男監督による記念講演が行われた。両日の参加者は、あわせて約1,300名であった。

NEWS CLIP

AV情報

■ 第17回（2008年度）「上月情報教育研究助成事業」募集

（財）上月スポーツ・教育財団では、情報教育の振興と発展をめざし、学校教育における情報教育に関する研究、教材の開発、教育実践を助成する。募集の詳細は下記の通り。

〈対象〉 実践的な研究で、情報教育との関係や、目的、計画が明確で、2年間の助成期間に成果が期待できるもの。

〈募集期間〉 平成20年11月1日（土）～11月30日（日）（必着）

〈提出書類〉 申請書・推薦書（無でも可）

〈助成金〉 大グループの場合 70～150万円、小グループの場合 30～70万円、奨励助成 10万円

〈審査方法〉 書類審査

〈結果発表〉 平成21年3月 ※ただし、研究期間終了後、研究論文、ならびに決算報告書を提出のこと。

〈問い合わせ先〉（財）上月スポーツ・教育財団
TEL03-5414-2811 Mail all@kozuki.or.jp

■「第14回大阪ヨーロッパ映画祭 キンダーフィルム特集」

子どもの映像教育の推進を図ることを目的に、大阪ヨーロッパ映画祭（大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会主催）では、子どもも楽しめるヨーロッパ映画の上映会を映画祭会期中に行う。

〈日程〉 平成20年11月15日（土）・16日（日）
※時間は日程による。

〈場所〉 キッズプラザ大阪（大阪市北区扇町2-1-7）他。

〈内容〉 エストニアの教育機関「ヌクフィルム・ラステストゥーディオ」において現地の子どもたちが制作した短編アニメーション（写真）、日本の子どもたちによるアニメーション制作のドキュメンタリー等上映。



〈問い合わせ先〉 大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会 <http://www.oeff.jp/> TEL06-6882-6213

■ 2008年国際放送機器展「Inter BEE 2008」

(社)電子情報技術産業協会は、音と映像と通信のプロフェッショナル展を開催する。

〈日程〉 平成20年11月19日(水)～11月21日(金) / 11月19日(水)・20日(木) 10:00～17:30、21日(金) 10:00～17:00

〈会場〉 幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1)

〈内容〉 国内外のトップレベルの映像・放送関連機器、音響関連機器、照明機器、およびそれらに関連するアプリケーションやソリューションの展示。入場無料(事前登録制)。

〈問い合わせ先〉 有限責任中間法人 日本エレクトロニクスショー協会 TEL03-5402-7601

研究会情報

■ 外国語教育メディア学会(関東支部)特別研修会

外国語教育メディア学会では、標記研修会を下記のように開催する。

〈日時〉 平成20年11月8日(土)、12月13日(土)ともに15:10～16:10

〈会場〉 早稲田大学・早稲田キャンパス9号館5階 商学部大会議室(新宿区西早稲田1-6-1)

〈内容〉 講師による講演。講師とテーマは以下の通り。

11月8日 苅宿俊文氏(青山学院大学教授)「学習環境を考えてきた授業観と実践」

12月13日 野村彰男氏(元朝日新聞社アメリカ特派員、前国連広報センター所長、早稲田大学総合研究機構・メディア文化研究所客員研究員)「特派員の英語」

〈申し込み〉 不要。会員以外でも、参加費は無料。

〈問い合わせ先〉 外国語教育メディア学会(LET)

関東支部特別研修会担当 宇佐美

Mail imasu77@tbd.t-com.ne.jp

コンクール情報

■ 「第15回マイタウンマップ・コンクール」作品募集

マイタウンマップ・コンクール実行委員会ならびに(財)コンピュータ教育開発センター主催に

よる標記コンクールの参加作品の募集を行う。

〈募集内容〉 総合学習の成果、夏休みの自由課題での成果、地域学習を支える活動、学校以外の公教育の活動、個人の活動(教育に効果が期待できるもの)

〈募集資格〉 年齢、性別、国籍は問わない。応募数に制限なし。個人・グループ・団体での応募も認めるが、広告の性格の強いものは入賞の対象にはならない。応募費は必要なし。

〈制作機種〉 応募される作品はデジタル化(電子化)されたもの。例)ホームページ(ローカルデータ形式のままでも可)、一般的なワープロ文書(マイクロソフト社のワード(※)、またはジャストシステム社の一太郎(※)の文書)、マイクロソフト社のパワーポイント(※)のファイル、アドビ社のPDF(※)ファイル形式、デジタルビデオ 他。※表記中の商標および登録商標は各社に帰属する。

〈募集期間〉 平成20年11月10日(月)～平成21年1月12日(月)

〈受賞作品発表〉 平成21年3月1日(日)

〈問い合わせ先〉 ホームページより問い合わせのこと。マイタウンマップ・コンクール実行委員会 <http://www.mytownmap.or.jp/index.html>

各地の情報

■ 「第20回丹波篠山ビデオ大賞」ビデオ作品募集

丹波篠山ビデオ大賞実行委員会・篠山市・篠山市教育委員会主催の標記コンクールでは、「明日に向かって生きる」をテーマに、ビデオ作品募集を行っている。

〈部門別テーマ〉 ○グランプリ部門(各8分以内)

①「いっしょに生きる」②「明日に挑戦!」③「私が見つけた丹波篠山」

○デビュー部門(3分以内) テーマの制限はなし。

〈応募条件〉 アマチュアであること。DV・DVD・VHS・VHSで応募のこと。他のコンクールにて入選以上の賞を受けていない作品。他のコンクールに出品中でないこと等。

なお、過去の受賞作品はこちらで視聴できる。
<http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/video/v-taishou/index.html>

〈締め切り〉 平成20年11月30日(日)必着。

〈応募・問い合わせ先〉 丹波篠山ビデオ大賞実行委員会事務局 〒669-2206兵庫県篠山市西吹88-1 篠山市視聴覚ライブラリー内 TEL079-590-1301

AV MATERIAL

文部科学省選定作品

- 9月選定 〔紙〕紙しばい／〔ビ〕ビデオ／〔D〕DVD
 「ぴよんぴよん によきによき」〔紙〕8枚〈幼稚園／幼児、教養〉(株)童心社
 「あかねずみのあーや」〔紙〕12枚〈幼稚園／幼児、教養〉(株)童心社
 「地震への備えが命を守る—緊急地震速報の音声が流れたら—」〔ビ〕20分〈小学校(中・高学年)、特別活動〉(株)映学社
 「ドキュメンタリー映画 ハクナマタターチャレンジドミュージカルへの熱い5か月—」〔D〕102分〈少年・青年・成人、教養〉特定非営利法人いちかわ市民文化ネットワーク

放送番組・web配信

中学生日記

(土) 19:15~19:44 / NHK教育
 翌週 (土) 14:00~14:29 / 再放送 NHK教育
 ※都合により番組内容が変更となる場合があります。

- 1日「ぶっちゃけトークスペシャル 1年生必見! 勉強の極意教えます」
- 8日「シリーズ3-A 第1話 期末テスト炎上」
- 15日「シリーズ3-A 第2話 ボクが彼女に出来る事」
- 22日「シリーズ3-A 第3話 拝啓この愛すべき世界へ (仮)」
- 29日「内容未定」

発見! 人間力

※放送曜日・時間は地域によって異なります。
 〈放送についての問い合わせ〉
 (財)民間放送教育協会 TEL03-6406-2171

- 27回 1日「とうがらしの育つ家」
 金丸さんの主宰する「生活工房 とうがらし」では、食に関心のある人々が集い、地域に伝わる料理を作り、次世代に伝える活動をしている。金丸さんの思い、「食育」の大切さを伝える。(大分放送)

- 28回 8日「クラシックが響く街へ—指揮者・飯森範親の挑戦—」

2004年、山形交響楽団にやってきた若手のカリスマ指揮者・飯森さんは、山形交響楽団に「食と温泉の国のオーケストラ」と命名し、山形の豊かな自然や食文化とともにオーケストラの魅力をアピールしていこうとしている。(山形放送)

- 29回 15日「心の扉を開く“ジャズちんどん”」

岡山県のちんどん屋家族“ちんどん彩乃也”で鐘と太鼓を担当する隆生くんは、知的障害を背負いながらも、養護施設の子どものたちの心の扉を開くという。(西日本放送)

- 30回 22日「甦る平安の彩」

国宝平等院鳳凰堂の装飾などを調査復元した馬場さんは文化財建造物・装飾復元の第一人者。建造物が建つ環境を大切に修理保存に当たる馬場さんの人間力に迫る。(山口放送)

- 31回 29日「仏壇 ニューヨークへ」

『仏壇クリエイターズ アートマン・ジャパン』は、本業の伝統仏壇製作の傍ら宗教にとられない新しい形の仏壇を作っている。彼らにアートの本場ニューヨークでの個展の話が舞い込む。(メ〜テレ)

エル・ネット

各機関で行われているさまざまな取り組みを紹介。また、今月の主な新着コンテンツは、下記の通り (<http://www.elnet.go.jp>)。

[各機関の取り組みから]

- ちょっと待って、ケータイ【保護者向、子ども向】(スポーツ・青少年局青少年課)〈1ch 文部科学省から〉
- 第19回全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演(文化庁)〈6ch イベント・事業案内〉

[新着コンテンツ]

- 〈3ch こどもコンテンツ〉
 - 「真夏のアドベンチャー 海拔0~3,000mへの挑戦!」
 - 「ベタベタ! 版画で絵本の世界へ」
 - 「多摩川ガサガサ移動水族館」
 - 「押し花アート 自然の色とカタチで遊ぼう」
 - 「縄跳びは国境をこえる! アジア・チャンピオン 粕尾将一さん」
- ((独)国立青少年教育振興機構制作)